

争議團ニ於テハ氣勢ヲ添フヘク各種宣傳ビラヲ配布中ナル
カ内特異ノモノヲ示セハ別記ノ通り

二、労資交渉状況

其後労資共徒ラニ対峙スルノ不利ナルヲ悟リ互ニ解決方ヲ焦慮
中、処會社側ノ申出ニ依リ本月二十三日田所本社ニ於テ會社
側吉岡常務外ニ名争議團側関根根政治外九名ノ各代表
會見ヲ爲シ折衝ノ結果本争議ノ中心問題タル解雇手
當一人當百五十円増額支給問題ハ規定トシテ支給ハ不能故
杉浦専務ヨリ金一封トシテ幾分ヲ支給スル事トシ其他ハ殆ト
要求ヲ承認又ハ後日迄保留スル事トナリ再會ヲ約シテ互別
レタルカ其後連日金一封ノ額トシテ會社ノ示セル四百五百円
ニ付キ増額方交渉中ナリ

一方中央硝子工場争議團ニ於テモ亦労資交渉中ナルカ本工場
ハ既報ノ通り大同電氣會社ト從屬的關係ニアリテ大同側
ニ於テ解決ヲ見サル以上實際問題トシテ解決不能ノ状態ニ
アリ 爲メニ本日ニ至ルモ單ニ要求條項中ノ一面會自由問
題、健康保険加入、衛生設備、年二回ノ定期増給、休業
中ノ日給半額支給等ノ諸問題ハ特ニ工場側ニ影響ナキ
爲メ之ヲ容認シ他ハ大同側ノ解決ヲ候ツテ具體的ニ文
涉ス可ク曰下、処政策的ニ決定的態度ヲ執ル事ヲ
保留シツツアリ

三、會社側ノ動靜

會社ニ於テハ其後争議團ノ切崩ヲ中止シ大森工場十二名
代々幡工場八名ノ職スヲ以テ小規模ニ就業中ニシテ一方既